

コロナと政治



コロナ危機でリーダーの資質が問われています。私は、リーダーとしての重要な資質は、柔軟さと決断力だと思います。問題を解決するため自説に固執せず様々な意見に耳を傾ける柔軟さ、その上で決断をして実行をする力です。

コロナ対策は3つです。①空港などの水際対策をしっかりとる、② ①が突破され感染が拡大すれば持続化給付金・10万円の特例定額給付金など補償とセットで厳しい外出制限をする、③ ②で時間を稼いでいる間にワクチン接種をどんどん行う。100年前のスペイン風邪は①と②の対策で集団免疫を獲得して収束するまでに3年かかりましたが、今回はワクチンが開発されているので早く収束できるはずです。

私はこうした対策を提言してきましたが、菅首相は、ほとんど耳を貸さず、GoToトラベルに固執して感染拡大を招き、今またオリンピックを強行しようとしています。心配なのはインド型など新たな変異ウィルスの感染拡大です。国会会期を延長して補正予算で対策費を措置す

るよう求めてきましたが、与党はこの大切な時期に国会を閉会させてしまいました。

今国会、以上を念頭に予算委員会などで、①コロナ対策の提案を行う一方、②政治とカネ・官僚の接待問題など政権のチェックも果たしてきました。以下ご一読頂ければ幸いです。

また、3月には千葉県知事選挙・千葉市長選挙が行われ、我々が支援をした熊谷さん、神谷さんが当選をしました。私はリーダーとして熊谷知事に期待しています。多くの官僚や首長が政府に「忖度」をする中、「正論」を決断し実行しているからです。県民・国民の声を実行するため、ともに千葉から政治を変えて行く所存です。



おくのくまがい
総一郎 俊人としひと

千葉から始める
国民のための政治



野党の役目は 与党の暴走の
チェックと対案の提示 (2面に続く)

1. 今国会では、「政治とカネ」「行政の歪み」が問題となりました。与党の暴走をチェックすることは野党の重要な役目です。

1 総務省接待問題(2月22日予算委員会)



○奥野委員 菅さんが黙認しているんだから(会食に)行っても大丈夫だろう、息子さんが来ているんだから俺たち大丈夫だよ、こういう緩みにつながったんじゃないですか。

どうですか、総理。総理にやはりこれは原因があるんじゃないですか。

○菅内閣総理大臣 私は、長男と会社の話は一切していませんでした。報告も受けておりませんでした。そういう状況であります。

いずれにしろ、私の長男が関係して、結果として公務員が倫理法に違反する行為をすることになった、このことについては心からおわびを申し上げ、大変申し訳なく思います。

○奥野委員 この調査の一番おかしなところはそこで、プロセスは何でもあり。大臣は大臣室でお金をもらっていて、だけど結果がゆがんでいないからOKだと。そうなんですか？ 結果がゆがんでいないかどうかも分からないですよ。結論さえよければプロセスはいいというのはおかしくありませんか。(中略)これ根が深いんですよ。結構ズブズブの関係が続いていたということだと思います。

II. 野党のもう一つの大きな役目は政権与党が行き詰まった時の「対案」を用意しておくことです。

1 憲法審査会

憲法審査会では、私の提案した憲法改正国民投票法が可決されました。

国民投票法はグローバル化・ネット化に対応できておらず、民意が公平・公正に反映されない恐れがあります。米国大統領選挙のように外国政府等が介入して憲法改正の結果が左右されるようなことがあってはなりません。私は、憲法議論の前提として抜本改正が必要と考え、「3年以内に①TV CMやインターネット広告の制限のあり方②(外国人の寄付の禁止など)運動資金の透明化等、投票の公正を確保するための措置について国民投票法の改正など必要な措置を講じる」ことを国に義務付ける修正案を立案し成立させました。



改正案の提案

2 アキタフーズ問題(6月3日農林水産委員会)

○奥野委員 昔の上司から電話があって。その上司はクルーザー接待を受けている。公正性に問題あるんじゃないですか。

○青山豊久総括審議官 面会はセットされているわけですが、結果として政策決定に影響はなかったという見解を(第三者委が)示されています。

2 コロナ対策

イ 補正予算審議(1月26日予算委員会)

この補正予算は追加額が21.8兆円もありましたが、そのうち新型コロナウイルス感染症の拡大防止策は4.4兆円しかありません。また、年度内に使い切らなければならない予算であるにもかかわらず、GoToトラベル予算を1兆円以上追加していたり、カーボンニュートラル基金2兆円が含まれていたため、これら3兆円を、医療・介護従事者支援に回すべきという指摘をし、予算の組み替え動議を提出しました。

勝負の3週間の反省

○奥野委員 人の動きで感染が広がるのかどうかということ、それから、もう一度、勝負の三週間については、何がまずかったからこんなに感染が拡大したのか、あるいは別の要因なのか。もう一度、はっきり伺いたいと思います。

○菅内閣総理大臣 やはり飲食を、今は八時から、時間を短縮させていただいています。その部分が甘かったのではないかなというふうに思っています。当時たしか十時ぐらいですよ、首都圏については。そういう状況だったというふうに思っています。

(GoToトラベルの影響は認めませんでした)

予算の組み替え

○奥野委員 アメリカはこれから、CDCは、3月には変異株が主流になると言っているわけですよ。

ここで緩めちゃまずいんじゃないですか。そんなときにGoToなんて言っている場合じゃないじゃないですか、総理。撤回すべきですけども、どうですか、この予算。

○奥野委員 我々は、医療、介護、障害福祉、保育従事者などにも、皆さんにも慰労金をお渡ししようということで、これで大体3兆円なんです。今のGoToとそれから基金を合わせれば3兆円なんです。医療にこれを回したらどうですか、総理。

○菅内閣総理大臣 先ほども申し上げましたけれども、コロナ患者を受け入れてくれる医療機関、また関係する機関で損失を被ることがないように、ここは政府が責任を持って対応させていただきます。

ロ 予備費で対策を求める(予算委員会理事会等)



予算委員会の理事会では、持続化給付金の再支給を求めてきましたが、「一時支援金」として一部実現しました。

また、自治体のワクチン接種を助けるため、ワクチン接種費用の支給などを求めました。具体的には千葉県市長会・町村会が7月末までに高齢者へのワクチン接種を終えるため求めている、「県に不足する人員の派遣」、「ワクチン接種費用の単価を引き上げる」、「接種のために休診した医療機関に対し、営業補償等」など支援を政府に約束させ、一部実現しました。こうした対策のため、国会の会期を延長して補正予算を成立させるよう求め続けましたが、与党は閉会を選択しました。

我々の「政府・与野党連絡協議会」での要請・申入れ法案提出等が政府を動かしました。



※1 同じ事業規模別の事業者支援策でも、立憲民主党が政府に求めているのは、休業などによる事業減収分の補填である「補償」であるのに対し、政府の政策は「協力金」の支給に留まっています。両者が求めている制度の仕組みは根本から異なります。立憲民主党は引き続き、政府に対し事業者に対する補償を求めています。
※2 2020年第201回通常国会は立憲・国民・社保・無所属フォーラム。

衆議院議員 奥野総一郎 プロフィール

- 昭和39年 7月 神戸市生まれ
- 平成元年 3月 東京大学法学部卒業
- 17年 4月 総務省退職(調査官)
- 29年 10月 衆議院議員 4期目
- 現在 予算委員会理事・憲法審査会幹事
立憲民主党国会対策委員長代理

公式ホームページは
こちら



佐倉事務所 / 〒285-0843 佐倉市中志津4-1-35 TEL 043-461-8609 FAX 043-461-2997
国会事務所 / 〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館1119号室 TEL 03-3508-7256 FAX 03-3508-3526

Website <http://www.s-okuno.jp/> E-mail info@s-okuno.jp